

コンピュータの文書処理技術を活かした障害者支援

小中学生の2.4%は、知的発達には正常なのに「読み書き」に著しい困難があります。このような子供達を支援するため、見えない2次元コードと音声ペンを用いた音声付教科書を開発しました。全国の小中学生に使ってもらっています。文書処理技術を活かし、ほぼ自動的に制作するシステムを開発しました。この他、様々な障害者支援技術を開発しています。



キーワード 障害者支援技術、音声付教科書、形式言語理論

分野 情報工学、情報科学、福祉工学